

韓国語基礎講座

過去連体形編

過去連体形の作り方

日本語で言う「見たドラマ」「やったゲーム」の「見た」「やった」の部分にあたります。

動詞の過去連体形

語尾は絶対「(으)-ㄴ」になります ^^

例	사다	▶	사+ㄴ	▶	산
	(買う)				
	깎다	▶	깎으+ㄴ	▶	깎은
	(削る)				
	듣다	▶	들으+ㄴ	▶	들은
	(聞く)		ㄷ変格用言		
	돕다	▶	도우+ㄴ	▶	도운
	(手伝う)		ㄷ変格用言		

ㄷ語幹用言の場合は基本語幹形の末尾の終声ㄷを脱落させ語尾の「(으)-ㄴ」を付けます!

例	팔다	▶	파+ㄴ	▶	판
	(売る)				

例文

어제 **본** 영화가 재미있었어요!

(昨日 **見た** 映画が面白かったです!)

※文法講座なので正式体で表しましたが日常会話の話し言葉では「재밌었어요」と言われます!

+α 動詞の過去連体形の置き換え

動詞の過去連体形は、動詞によっては動作後の状態を表します。その場合「(아/어)있는〈動作後の進行〉」に置き換え可能です。

例 의자에 **앉은** 사람

(椅子に **座った** 人) 過去連体形

의자에 **앉아 있는** 사람

(椅子に **座っている** 人) 動作後進行

過去継続を表す連体形の作り方

過去連体形の語尾の一種に「-던」があります ^^

これは過去において継続していた動作・時間的な幅のある過去を表します。

日本語訳では「～していた」と訳されることが多いですが、決して過去進行形のニュアンスではありません。

幅のある過去＝過去継続を表す連体形

例文①

어렸을 때 **듣던** 노래가 그리워요...

(子供の頃 **聞いていた** 歌が懐かしいです…)

過去のある時点＝過去進行形 ※過去継続を表す連体形ではない

例文②

그때 **듣고 있었던** 노래가 뭐였지?

(あの時 **聞いていた** 歌は 何だった?)

2つの例文は共に「聞いていた」と訳されますが、
例文①は「(一定期間)聞いていた」という過去継続のニュアンスであり、
例文②は「(ある過去の時点で)聞いていた」という過去進行のニュアンス
という違いです!

ここで大事なのは、日本語での意味じゃなくて、
韓国語ではちょっとしたニュアンスの違いで
使う表現が変わるってことです!

+α 過去に継続していた動作の中断を表す

「-던」は過去におい継続していた動作が途中で中断する表現も可能です!「～しかけの」という訳になります。

例文

마시던 커피였는데

점원이 치워 버렸어요...

(**飲みかけの** コーヒーだったのに 店員が 片付けちゃいました…)

断絶した過去や遠い昔の過去を表す連体形の作り方

「-던」の前に過去形が付いた「(아/어)-ㄴ던」は、動作の結果が現在に残ってない、断絶した過去や遠い昔の過去などを表します!

多くは通常の過去連体形「(으)-ㄴ」に置き換えることが可能です!

例文

지난번에 **갔던** 식당이

이제 **없어졌다**...

(この前 **行った** 食堂が もう 無くなったって…)

例文

지난번에 **간** 식당이

이제 **없어졌다**...

(この前 **行った** 食堂が もう 無くなったって…) 《置き換え》



詳しくは音声解説で♪
韓国語基礎講座 No.090 過去連体形編 Vol.01